# 法音

今月のご法話

心を蘇らせる音楽の力

日蓮宗 法音寺

令和２年
３月号
No.605

# 知恩報恩

## 感謝と親切

今日一日、
受けた恩に感謝しましょう。
恩を忘れぬ人は信頼されます。
今日一日、
人に親切にしましょう。
人が喜び、自分もうれしい。
仏の教えは
知恩報恩の人となることです。

## 月刊・法音　令和２年３月号 No.605　目次


【信仰の指針】妙楽（みょうらく）　人の心に喜びの灯をともしましょう ―― 1
【朝のこない夜はない】
心を蘇らせる音楽の力　山首　鈴木正修 ―― 2
◆春のお彼岸です ―― 17
◆有縁の支院・布教所に、ご自由にご参詣ください ―― 18
◆ご法話で紹介された映画『パーソナルソング』 ―― 20
◆まんが・季節ものがたり・お彼岸 ―― 21
◆「お彼岸」について ―― 29
◆知っているようで知らなかった!?法音寺のこと③ ―― 32
◆お寺の本棚 ―― 36
◆のりのね体験 ―― 38
◆支院だより ―― 40
◆福祉のひろば ―― 67
○はぐくみ・ふれあい・よりそい ―― 68
○昭徳会・防災・減災意識を高める研修を開催 ―― 74
○日本福祉大学・第17回 高校生福祉文化賞・エッセイコンテスト ―― 76
◆賛助員ご芳名 ―― 78
◆幸せの種まき／編集後記 ―― 80
◆連載まんが・ひまわり・86　ボク達の戦い ―― 81
◆法音寺物語
◆法音寺の社会福祉・教育事業



表紙題字・信仰の指針　山首上人さま 書　表紙写真・ウメ
掲載写真　表紙・信仰の指針・3～17頁：梅田雅臣氏撮影
2頁：加納将人氏撮影

信仰の指針

# 妙楽（みょうらく）人の心に喜びの灯をともしましょう

日教会

ハナズオウ

# 朝のこない夜はない

山首 鈴木正修

# 心を蘇らせる音楽の力

御開山上人のご法話の中に次のようなお話があります。

「（福岡から）名古屋に帰りましたら、これからは親のない子どもを育てろ、となったわけであります。親のない子を育てるのも、いろんな子をやったわけであります。昭和8年には、子どもを虐待してはならないという法律ができたわけでありますが、その時、サーカスから来た子どもが13名ありました。それから、その法律によって送られてきた子の中には、『継子いじめ』というのがあって、体中に36カ所も傷のある子がおりました。歯も半分くらいが、一本ずつ一本ずつ折られてしまった3歳くらいの子でした。手足を毎日叩かれて、黒ジミになってしまっていた子もいました。このご宝前にはそういう子

はおりませんがね、そういう子がおるもんですよ、世の中には。そういう子どもが本当にたくさん送られてきました。終戦直後には浮浪児を１２０名預かりました。そのようにしてようやく本当の法華経の心を知ることができました。杉山先生の言われたことに間違いなかったことが知られ、本当にありがたく思っている次第であります」

浮浪児を１２０名預かるというのは、終戦直後の食べる物のない時ですから本当に大変だったと思います。

後に日本福祉大学の学監を務められた堀要先生が御開山上人の思い出として次のように語っておられます。

「一つだけ忘れられないことがある。その当時、いやな言葉であったが、いわゆる浮浪児狩りが、名古屋駅で何回も行われていた。修学先生は実によく子どものことが

わかる人であった。だから新たに収容された子ども達は、明るくて、よく居着くのであるが、修学先生には、それなりの鋭い洞察と配慮がなされていた。収容された子ども達は、しばらくは落ち着いているが、そのうち何となく、そわつきが見えてくる。そういう子どもを、すかさず伴って名古屋駅に出かけて、人通りのよく見えるところで、子どもと腰を下ろして通行人を見物する。その通行人の中には、もちろん浮浪児の姿も見える。しばらく座りこんだ後に、見つけた浮浪児の姿を修学先生は、子どもに指し示して『どうだね、もう一度あの子らの仲間に戻るかね』と話しかける。反応は子どもによっていろいろであるが、しばらくして、『もう帰ろうか』と声をかけると、子どもはすっかり元気になって、喜び勇んで一緒に帰ってくる。それから本格的に落ち着くようになると話してくださった。修学先生と子ども達との心のふ

れあい、心の通じあいのすばらしさ、これは人間の心の美しさそのもののように私の胸に染みこんでしまったのである」

御開山上人は子ども達の心を癒すために、また心を明るくするためにいろいろと手を尽くされました。月に一度の誕生会をはじめ、紙芝居、映画上映、運動会や野球大会などを開催されたのがそれです。そんな時、あるグループが慰問に来て、演奏会を開いてくれたことがありました。子ども達の中に洋子ちゃんという感情をまったく表さない子がいました。戦争で親を失った悲しみの中で感情を失ってしまっている子でした。他の子ども達が次第に心を開き、みんなの中にとけ込んでいくのに、一人だけいつまでも知らん顔で、言葉をかけても冷たい視線が返ってくるだけでした。どうすればよいのか、周

囲の者は思案に暮れていました。そんな洋子ちゃんが演奏会もたけなわの頃、隣に座っていた御開山上人の腕にすがりついてきました。「どうしたのかね」と尋ねられると、「わたし、お父さんと村祭りに行った時のことを思い出したの」と答えた洋子ちゃんの頬には、いく筋もの涙が流れていました。その後、洋子ちゃんはだんだんと穏やかな良い子になったそうです。それ以来、御開山上人は知り合いを駆け回っていろいろな楽器を集められました。

御開山上人は琵琶の名手で、若い頃には楽団でクラリネットの演奏もしておられました。その経験をいかして、子ども達に楽器を教え、音楽会を開いたりされました。時にはご自分で作詞作曲をされ、寮の子ども達のために寮歌を2曲作っておられます。

音楽は本当に老若男女を問わず、人を癒すものです。

音楽療法士の高本恭子さんという方のお話です。高本さんはインターン（病院実習）時代、ある病院の内科に勤務していました。そこには72歳の女性の認知症の患者さんが入院していました。〝どうにかしてこの人をよくしてあげたい〟と思い、高本さんはその女性を日々観察していました。ある日、病院のホールで窓からきれいな夕焼けが見えました。その真っ赤な夕焼けをどこか懐かしそうに彼女が見つめていました。〝もしかして…〟と思ってオルガンで『夕焼け小焼け』を演奏しました。すると彼女が口をパクパク動かして歌おうとします。それから高本さんは何度も何度も繰り返し『夕焼け小焼け』を演奏しました。すると一時間くらい経って女性が一番を全部歌いました。一時間半程経つと二番も歌えるようになりました。

彼女の息子さんが毎日仕事帰りに会いに来ていました。しかし息子さんのことはわかっていませんでした。彼女はいつも「どこのどちらさまかは知りませんが、ご親切にありがとうございます」と言っていました。『夕焼け小焼け』を二番まで歌ったその日、息子さんが「母ちゃん良かったなあ。今日は先生に歌を教えてもらったそうやなあ」と言うと、「あら、よっちゃん。来てくれたん」と。驚いたのは息子さんです。「母ちゃん、俺の名前を思い出してくれたんか」と言うと、彼女はあたりまえのような顔をして「そうや、あんたはよしおやでぇ」と言ったのです。

次の日から高本さんは、彼女が若い頃から今までに歌ったと思われる歌をキーボードやCDで聴かせていきました。すると、一カ月くらいで、自分の生年月日、住所、家族構成などほとんどのことを思い出してはっきりしゃ

べるようになりました。日常生活にまったく支障がなくなるまで症状が改善したのです。それから一週間程で彼女は退院したそうです。

もう一人、老人性うつ病と診断されて入院してきた96歳の女性の話です。この人はどんな風に声をかけても反応がありませんでした。薬を服用してもまったく改善の余地が見られませんでした。そこで音楽療法を行いました。しかし、彼女が若かった頃に唄ったと思われる歌を聴かせても何の反応もありません。途方にくれながら高本さんが彼女のカルテを見ていると彼女には5人の子どもがいて、その内、長男・次男・四男が戦争で亡くなっていることがわかりました。〝もしかしてこの歌だったら〟と思って聴かせたのが、戦地から引揚船で帰ってくる息子を岸壁で待ち続ける母親を歌った『岸壁の母』で

す。その歌を聴くと、今まで何の反応も示さなかった彼女が体を震わせながら涙を流し続けたのです。長い間泣き続け、絞り出すような声で「ありがとうございました」と彼女は言ったのです。

それから四十日間、『岸壁の母』を聴かせ続けました。そして四十一日目のことです。彼女は泣くのを止めて大きなため息をつき「ああ、お腹が空いた」と言いました。それまでは看護師さんが食事を食べさせていましたが、その日は自分から食べたのです。その十日後、今度は「お風呂に入りましょうか」と言うと「うん」と返事をして、自分からベッドを降りてお風呂に向かったのです。

一年六カ月が経ち、彼女が「年寄りのひとりごとを聞いてくれますか」と言いました。高本さんが「もちろんいいですよ」と言うと、彼女は次のように話しました。

「終戦になる一カ月前に長男が遺骨で帰ってきました。終戦の一週間前には次男が遺骨で帰ってきました。二人とも白い風呂敷に包まれた小さな箱に入っていました。風呂敷をほどいて箱の中を見ると、息子の腕の付け根の骨が収まっていました。日本は戦争に負け、何もかもなくなりました。そんな日本にも正月は来るんですね。正月を前に仏さんの掃除をしていたら、四男が帰ってきました。四男は18歳で日の丸飛行隊に志願し、帰りの燃料も積んでもらえないまま散った子です。四男は遺骨すらなく、石ころ一つが箱に入っていただけでした。私はそれを見た時、『どうか南の島で生きとってくれよ』と、アホなことを願いました。5人の子どものうち3人が先に逝ってしまった。私はそれが辛くてたまらなくて遺骨を抱いて毎日泣きました。すると主人から『息子達はお国のために命を捧げた英霊や。泣くな』と叱られました。

その日から私は泣くこともできませんでした。舅と姑を送り、主人も亡くしました。二人の子どもはそれぞれに家庭を持ち、幸せになってくれました。ところが気がついたら、私は泣くこともなければ、笑うこともないそんな人間になっていました。こうしてここで先生に歌を聴かせてもらい、いろんなことを思い出しました。これからは歌を唄って明るく生きていきます」

彼女はこの後、元気に退院していったそうです。

高本さんが講演会でよく言われるお話です。「皆さん、夜よく眠れていますか。よく眠れる人は体が疲れている人です。体が疲れているのに夜よく眠れない人は脳が疲れている人です。そういう人は脳の疲れをとってあげなければいけません。脳の疲れをとるために良い歌があるんです。美空ひばりさんの『愛燦燦』です」

美空ひばりさんの歌は日本人の心の琴線にふれるのかもしれません。

映画監督の井筒和幸さんが雑誌の映画評論で『パーソナル・ソング』(※)というドキュメンタリー映画を観た時に、本当に驚いたと言われています。私もすぐに観て感動しました。アメリカには施設で余生を送る認知症患者が160万人程いるそうです。そんな患者さん達が出演した映画が『パーソナル・ソング』です。井筒監督は最初、「どうせアメリカの映画だし、樹木希林さんを凌ぐ、ボケた演技が格別に上手い老人俳優やろ。しかし、よくもこれだけ揃えたもんや」と思ったそうです。どうしてそう思ったのかと言うと、完全に認知症になった老人が、自分の思い出の音楽(パーソナル・ソング)を聴くことによって瞬時に覚醒するからです。主人公はソー

シャルワーカーのダン・コーエンさんです。ダン・コーエンさんが音楽療法を多くの施設で行いました。すると何年も何の反応もなかった老人達が音楽の力で心の目を覚まし、人生の喜びと、人とのつながりを取りもどすのです。

再度、井筒監督の言葉です。

「十年以上ふさぎ込んで、面会に来る娘の名も自分の名も思い出せない94歳の黒人の爺さん。iPod（アイポッド）とイヤホンを与えて、ビートのきいたゴスペルを聴かせると、爺さんにわかにノリノリになって、身体でリズムを取って歌いだすんよ。演歌のようにコブシきかせて唸り出す。凍結していた過去、教会に通っていた記憶がガツンと蘇り、皆と会話ができるんやから仰天や。ビートルズの『A HARD DAY'S NIGHT』（ア・ハード・デイズ・ナイト）で覚醒して踊りだす婆さんもいる。昔

好きだったマイソングが細胞の鼓動のリズムと合うと、認知症から解放されるなんて、どこの国の神さまも知らんやろ」（※原文ままま）

認知症には多くの場合、薬が処方されます。映画の中で紹介されていましたが、薬は高価で副作用もあるようです。それに比べて、音楽療法は安価で効果は絶大、副作用はまずないということです。現在アメリカでは多くの州で音楽療法が採用され始めているそうです。

万国共通、人間は音楽によって癒されるのです。もし周りでふさぎこんでいる人や認知症の傾向の方があれば、その人のパーソナル・ソングを探して聴かせてあげるとよいかもしれません。

※『パーソナル・ソング』 詳細は20頁

御開山上人と子ども達

楽器を集めて楽団を作った

音楽で素直な心を取り戻した

音楽を楽しむ施設利用者

春のお彼岸です。
ご先祖さまに感謝の誠を捧げましょう。
法音寺本山は
3月20日(金・祝)午前11時から
春季彼岸会の法要が行われます。
皆さまのご参詣をお待ちしています。

## ❖今月の山首上人さまご親修日程

| | | | |
|---|---|---|---|
| 大垣支院 | 3月1日(日) | 一宮支院 | 3月5日(木) |
| 三原支院 | 3月8日(日) | 神戸支院 | 3月21日(土) |
| 安城支院 | 3月28日(土) | | |

# 有縁の支院・布教所に、ご自由にご参詣ください。

| 支院名 | 今月の講話日など | 住所 | 電話番号 |
|---|---|---|---|
| 大乗山泰明寺 | 5日 | 名古屋市中村区名駅2－37－3 | ☎〈052〉581－2069 |
| 開基堂 | 10日 | 江南市寄木町天道18 | ☎〈0587〉53－5436 |
| 東京支院 | 1日・8日・28日 | 東京都練馬区谷原2－6－37 | ☎〈03〉3904－1251 |
| 山形布教所 | 10日 | 山形市長町2－4－6 | ☎〈023〉681－0770 |
| 静岡支院 | 2日・12日・22日 | 磐田市城之崎4－7－3 | ☎〈0538〉32－6625 |
| 豊川支院 | 4日・20日 | 豊川市中野川町1－26－3 | ☎〈0533〉86－4704 |
| 安城支院 | 8日・18日・28日 | 安城市新田町小山31－25 | ☎〈0566〉76－2504 |
| 明川支院 | 11日・28日 | 豊田市明川町堂ノ脇1－2 | ご連絡は本山寺務局へ |
| 佐屋支院 | 4日・8日・24日 | 愛西市大井町浦田面296 | ☎〈0567〉32－1825 |
| 一宮支院 | 5日・15日・25日 | 一宮市大江1－7－4 | ☎〈0586〉72－7208 |
| 西春支院 | 2日・12日・22日 | 北名古屋市九之坪東ノ川20 | ☎〈0568〉22－5813 |
| 岐阜支院 | 4日・14日・18日・24日 | 岐阜市切通7－15－22 | ☎〈058〉245－2939 |
| 笠松布教所 | 12日 | 岐阜県羽島郡笠松町八幡町23 | ☎〈0058〉388－2740 |
| 大垣支院 | 1日・11日・21日 | 大垣市宝和町5 | ☎〈0584〉78－4854 |
| 関支院 | 3日・14日・22日 | 関市西福野町2－15－11 | ☎〈0575〉22－0776 |
| 平賀支院 | 5日・15日・25日 | 関市市平賀213－2 | ☎〈0575〉23－3771 |
| 郡上八幡支院 | 8日・22日 | 郡上市八幡町小野721－3 | ☎〈0575〉65－3933 |
| 四日市支院 | 3日・13日・22日 | 四日市市赤堀2－4－7 | ☎〈059〉352－3633 |
| 上野支院 | 1日・11日・21日 | 伊賀市上野向島町3475 | ☎〈0595〉21－0127 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 京都支院 | 1日・9日・20日 | 京都市上京区北横町360 | ☎(075)231-3437 |
| 高槻支院 | 1日・21日 | 高槻市天神町1-9-2 | ☎(072)685-1003 |
| 大阪支院 | 8日・23日 | 大阪市此花区西九条3-4-41 | ☎(06)6465-5051 |
| 和泉支院 | 1日・22日 | 大阪府泉南郡田尻町嘉祥寺404 | ☎(072)4)66-3112 |
| 神戸支院 | 14日・21日 | 神戸市兵庫区五宮19-17 | ☎(078)360-4884 |
| 淡路支院 | 5日・25日 | 南あわじ市神代国衙910 | ☎(0799)42-0175 |
| 岡山支院 | 1日・7日・22日 | 岡山市南区若葉町1-16 | ☎(086)262-0818 |
| 高知布教所 | 12日 | 高知市上町5-5-39 | ☎(088)823-1983 |
| 福山支院 | 1日・15日 | 福山市西町3-19-5 | ☎(084)921-3078 |
| 三原支院 | 8日・22日 | 三原市皆実2-9-22 | ☎(0848)62-5087 |
| 安芸津支院 | 7日・22日・29日 | 東広島市安芸津町三津3765-3 | ☎(0846)45-4012 |
| 坂支院 | 14日 | 広島県安芸郡坂町坂東2-24-12 | ☎(082)885-1064 |
| 福岡支院 | 1日・15日・20日 | 福岡市早良区城西2-11-37 | ☎(092)821-7975 |
| 壱岐布教所 | 13日・23日 | 壱岐市石田町池田東触1112 | ☎(0920)44-5445 |
| 筑後布教所 | 8日・22日 | 筑後市大字西牟田5954-1 | ☎(0942)53-7273 |
| 天草布教所 | 2日 | 上天草市大矢野町維和1502-1 | ☎(0964)58-0742 |
| 田川支院 | 8日・22日 | 田川市春日町7-30 | ☎(0947)42-1819 |
| 名古屋地区 | 7日・17日・20日・27日 | 名古屋市昭和区駒方町3-3 | ☎(052)831-7135 |
| 瀬戸布教所 | 9日・19日・29日 | 瀬戸市東本町2-20 | ☎(0561)85-6860 |
| 亀岡布教所 | 9日・22日 | 亀岡市篠町篠牧田73-1 | ☎(0771)25-7807 |

※開始時刻等については、それぞれにお問い合わせください。(掲載順不同)

ご法話で紹介された映画

# 『パーソナル・ソング』

## ― 音楽のチカラが、人生の喜びを取り戻す ―

2014年 / アメリカ / カラー /78分
原題：Alive Inside
監督・脚本・製作：マイケル・ロサト＝ベネット
提供：メダリオンメディア
配給：アンプラグド

## Story

**――あなたの思い入れのある歌は何ですか？**

介護施設に入居する一人のお年寄り。

若い頃のことを忘れてしまったという彼女だが、思い出の音楽を聴かせたとたん、過去の記憶を語り始めた。

認知症の人々とその家族に希望をもたらし、世界各国の映画祭で喝采を浴びた感動作！

**――介護の現状に一石を投じる、全米注目のドキュメンタリー**

音楽を聴かせただけで、認知症を患ったお年寄り達が驚く程の変化を見せる。そんな音楽療法プログラムを目の当たりにした監督は、3年の月日をかけて取材を重ね、この作品を完成させた。

孤独の中に生きているお年寄り達。明日への希望を見出せない厳しい看護の現実。しかし、薬ではなく、音楽のチカラで認知症患者の心の目を覚まし、人生の喜びと、人とのつながりを取り戻すことが可能なのだ。

現代アメリカが直面する問題点を鋭くえぐり出すと同時に、一つの希望を提示するこの作品は、2014年のサンダンス国際映画祭において、ドキュメンタリー部門で観客賞を受賞するなど高い評価を獲得。2014年12月から日本でも劇場公開され、多くのメディアでも取り上げられた。

高齢者社会を迎える日本にも大きな意味を持つメッセージである。

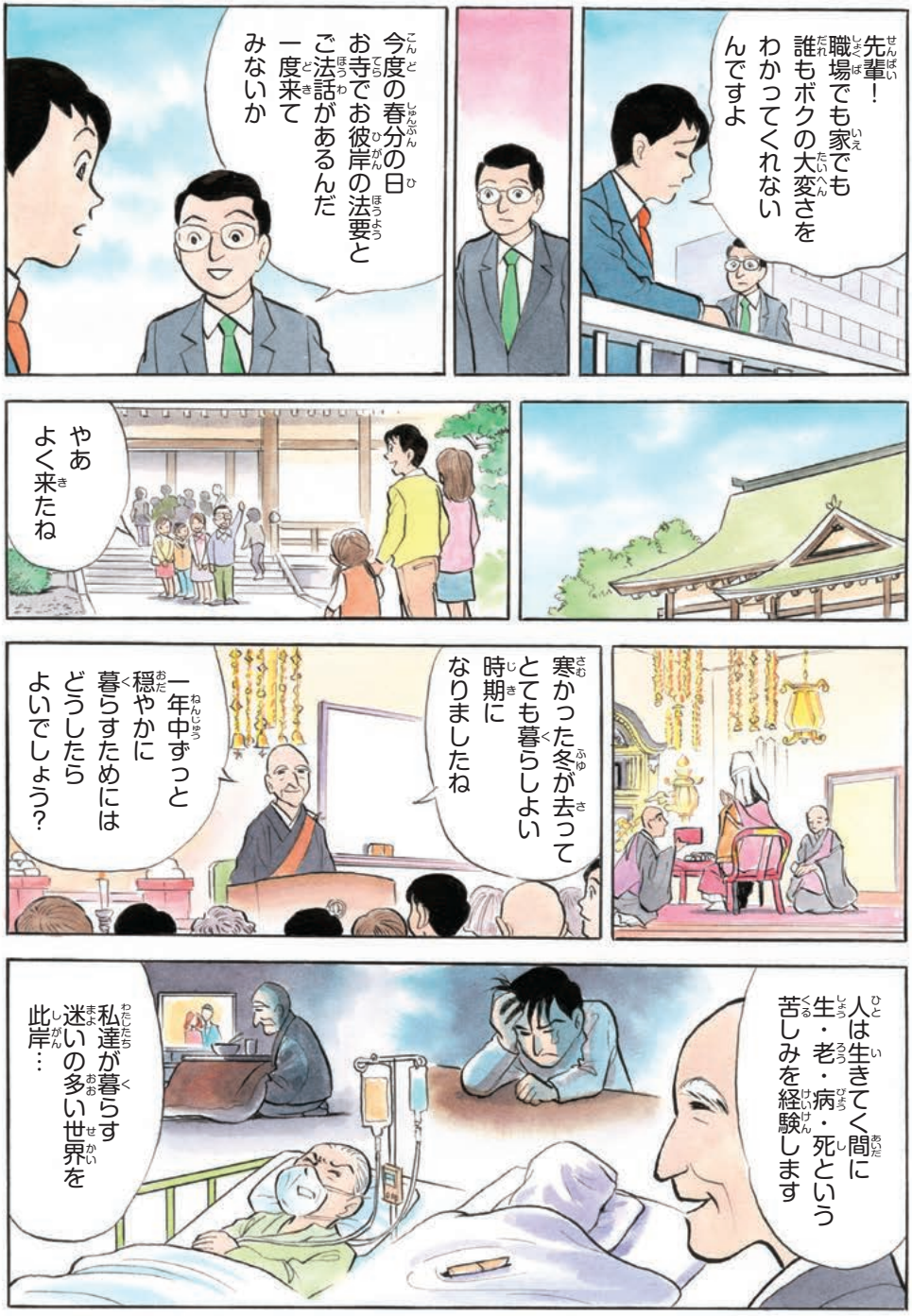
季節ものがたり

お寺にお参りシリーズ

# お彼岸

Juntakenaka

どうした！元気ないな
先輩 実は…
いったい何だ！この企画書は
何日もかけてこの程度かやり直せ
パシッ
ちょっといいですか？
え？なに…
この案件どうしたらいいでしょう
そんなもん自分で考えろよ
オレは山程仕事があるんだそれどころじゃないよ
日曜日
チ・チチ チュン
パパ遊びに連れてって
日曜くらいゆっくりねかせてくれよ～
パパそれ終ったら洗濯もの干しといて
たまの休みなのにフゥ～


先輩！職場でも家でも誰もボクの大変さをわかってくれないんですよ
今度の春分の日お寺でお彼岸の法要とご法話があるんだ一度来てみないか
やあよく来たね
寒かった冬が去ってとても暮らしよい時期になりましたね
一年中ずっと穏やかに暮らすためにはどうしたらよいでしょう？
人は生きてく間に生・老・病・死という苦しみを経験します
私達が暮らす迷いの多い世界を此岸…

仏さまの悟りの世界を彼岸といいます

お経に「没在於苦海」という言葉があります

貪
むさぼり

瞋
いかり

痴
ぐち

苦しみの海…

多くの人々は
愚かなことを繰り返し
この苦しみの海を渡り切れず
彼岸にたどり着けないまま
途中で沈んで
一生を終えてしまいます

この苦しみの海を渡るには大きな船となる仏さまの教えが必要です

法華経は絶対に沈まず苦海を完全に渡してくれる教えなのです

たまの休日も家で
のんびりしたいのに
子育て、家事を頼まれ
ゆっくりする
ひまもない

自分のことばかりで
嫌な気持ちで
生活していた

徳が増えてくると
心が広くなってきます
心が変わるのです

そうすると
あなたの周りが
変わってきますよ

お彼岸の間だけでも
やってみるか

コーヒー
飲むか？
一息いれようよ

そういえば
先日いってた
あの案件だけど
こういうのは
どうだろう

え？

ありがとう
ございます…
これいいですね

あの忙しい中
ボクの仕事気にかけて
くれてたんですかぁ

あの人
人がかわったみたいに
やさしくなったよ

えっ いつも
不機嫌を
まきちらして
いるような
あの人が？

感じが随分
変わったよね

そういえばさっきも
コーヒー
淹れてくれたわね

僕も見習おうかな

たまの日曜の朝くらいキミもゆっくりしたらいい
さあ食べよう
いつも家事手伝ってくれてありがとう感謝してるわよ
数日後
先祖代々之墓
おじいさんおばあさんご先祖さまいつも見守っていただきありがとうございます
周りの方に喜んでいただいて徳を送れるように励みますね

春の彼岸の頃
冬から春に季節が移り
動植物が生き生きと
動き始める

秋の彼岸の頃
夏から秋へ季節が移り
涼やかな風が吹き稲が稔り
活気あふれる
収穫の時期です

この彼岸のおだやかさのように
苦しみの心を喜びの心に
変えていきましょう

# 「お彼岸」について

**【お彼岸とは】**

「彼岸」とは、私達がいる世界、此の岸（此岸）に対して、仏さまのいらっしゃる世界、彼の岸のことです。昼夜の時間が同じになる、春と秋のお中日（春分の日・秋分の日）と、その前後三日、合わせて七日間を「お彼岸」と呼んでいます。

日本では昔から、お彼岸にお寺にお参りし、先祖の追善供養をして、仏さまのみ教え、六波羅蜜のお話を聞いてきました。

**【お彼岸は、普段の日と何が違うの？】**

日蓮聖人は『彼岸鈔』の中で「彼岸の七日間に善いことをすれば、苦しみや迷いが多い世界から仏さまの世界に渡ることができる」とおっしゃっています。

また、この期間が特別である理由として次のようにも述べられています。

「小善は大善となり、小悪を作れば大悪となる」

つまり、善悪どちらの行いも、いつもより大きく評価されるということです。この時期に善い行いをすれば、罪の札が消え、極楽への道が開く一方、ちょっと悪いことをすれば「逮捕状」に代わるかもしれないということです。いずれにせよ、仏さまの世界に到達するかしないかは、自分の心遣いと振る舞い方次第ということになります。

特にこの期間は、日々の行いを反省し、〝自分は仏の子だ〟という自覚をもって、人に親切にし、善い行いを心掛け、決して怒らず、まわりの人に喜びを与えるようにしましょう。

**【お彼岸と六波羅蜜の教え】**

お彼岸にお寺にお参りすると、「六波羅蜜の教え」のお話をお聞きします。お彼岸と六波羅蜜にはどんな関係があるのでしょうか。

それは「彼岸」の語源が、仏教語の「波羅蜜（パーラミター・〝彼岸に到る〟）」に

よります。大乗仏教では「彼岸に到るための六つの修養徳目」として六波羅蜜の教えが説かれています。

**【六波羅蜜】**

一、檀波羅蜜（布施）施し
二、尸羅波羅蜜（持戒）善き行い
三、羼提波羅蜜（忍辱）堪え忍ぶ
四、毗黎耶波羅蜜（精進）余事に交わらず間断なく進む
五、禅波羅蜜（禅定）自分の行いを反省し静かに考える
六、般若波羅蜜（仏智）仏のごとき大慈悲の考え

※法音寺三徳（慈悲・至誠・堪忍）は、この六波羅蜜を始祖・杉山辰子先生が三つに凝縮して教えられた徳目です。

※「彼岸・六波羅蜜」について、詳しくお知りになりたい方は、『到彼岸』（施本・写真参照）をご覧ください。

知っているようで知らなかった!?

# 法音寺のこと③

## ～仏教感化救済会の誕生～

日清・日露戦争当時の日本政府は国家主義・帝国主義を推し進めていましたが、その一方で貧しい人々や病める人々を放置するわけにはいかないと、ヨーロッパの国々を参考にして「感化救済事業」を始めました。これは、青少年の感化法（※）と救済事業を結合したもので、国が民間の事業を援助し、事業の指導者を養成しようとするものでした。

※感化法とは（不良になるおそれがある8歳以上16歳未満の少年を感化院に入所させ、更生させるための法律）

明治41年、内務省主催で感化救済事業講習会が開催され、352名が受講しましたが、そ

の大半が仏教関係者だったこともあり、「仏教感化救済事業講習会」とも呼ばれたそうです。それは、ちょうどたつ（杉山辰子先生）と斎（村上斎先生）の信天医院が軌道に乗った頃でした。

たつは、政府の政策を次のように考えていました。

〝不良青年の更生や親のない子、虐待されて苦しむ子ども達を収容し養育する。また貧しい人々でも医療を受けられるようにする努力はすばらしいことではあるが、どんな人も真心を以て臨み、堪忍を強く持つ法華経の心があってこそ、本当の感化救済となる〟

明治42年、名古屋城に近い清水町で大きな店を構える商人がたつのもとを訪れます。〝週に一度か二度、自宅に来て家の者や雇人達に法華経の話をしてほしい〟という依頼でした。それまでは

病院に来る人々を中心に教化してきたたつは、その依頼を受ける決意をしました。信天医院は斎に任せ、『**仏教感化救済会**』を名乗り、清水町へ通う日々が始まります。人々は喜び、回を重ねるたびに集まる人々が増えていきました。

翌年の秋、たつは顔なじみになった大店のご隠居さんから声をかけられ、清水町商店街の近くの一軒家に案内されます。その家はもともと履物屋の別宅であったものを、そのご隠居さんが買い取ってあったものでした。

「あなたに相談したい人はいっぱいいる。日の出町から通うより、ここに住んで教化したらどうかな」

仏教感化救済会の本部はこうして誕生したのです。

**参考文献**

『大乗山法音寺の信仰と福祉』

『安立行』（上）

# 当時の様子

画像中央左、安立大法尼
右、宗玄大徳

仏教感化救済会・葵町本部
（名古屋市東区葵町）

仏教感化救済会・
葵町本部教化室

流布の途。前列中央、安立大法尼
右、宗玄大徳
左立ち姿、御開山上人

# お寺の本棚

## 檀波羅蜜ということ

大慈悲の行いを少し説明しましょう。「彼岸」という言葉はご承知と思います。これは仏の境界を向こう岸に渡っていくことが、人としての使命であると説かれたものです。「波羅蜜」というのは「渡る」という意味なのです。「檀波羅蜜」は「布施」と訳され、それは人に良い物・良い言葉・良い行い・良い教えを施すことであります。この布施の行いをするもとになる精神が、大慈悲の心なのであります。

夫婦・親子・兄弟の間では、常に相手の良い行いを見出して、それをほめていくことが一番大切です。ほめられた人は、どんなにか生き甲斐を感ずることでしょう。人をほめて喜び、相手も喜び、全く楽しい、こういう生活が極楽なのであります。

「布施」には三つあり、これを財施・無畏施・法施といいます。無畏施は、相手を親切にし、ほめ合う行いです。気づいた人が先に相手をほめ、親切にするようにしましょう。また、品物を与

えて、喜ばせ合うのもよろしい。これを財施と申すのであります。相手の良いことをほめて、さらに喜ぶ物を与えれば、一層喜びを増し、ますます働く人になりましょう。

良いことをほめ、良い物を与えて、喜んでいただければ、良い話もやはり必ず喜んで聞いてくれるでしょう。折にふれて仏の教えを聞かせてあげてください。これを法施といいまして仏さまが一番お喜びになる行いであります。

この三つの布施の行いを、時に従って人々に与え、相手を喜ばせ、善根功徳を積ませ、自らも無上の喜びを感じ、少しでも多くの人々に幸せを与える人を檀波羅蜜の実行者、すなわち「菩薩」といい、そして智恵賢きによって「仏」となる人なのであります。

一人でも多くの仏をつくることは、仏さまの願いであります。常に仏さまのご守護とお陰を受けている私どもはこの仏さまの願いを実現させて、仏さまのご高恩に少しでもお報いしなければならないと思うのであります。

『極楽と仏』は御開山叅山院日進上人の御遺稿です。
この本を、もっと詳しく読んでみたい方は、法音寺本山、または各支院・布教所までお問い合わせください。

# のりのね体験

## お題目

大阪支院　高橋　洋子

子ども達が幼稚園に通っていた頃、幼稚園行きのバスを待っている間におしゃべりをしたり、一緒にお茶を飲んだりして仲良くしてもらっていた方がありました。私の家族は転勤を重ね、しばらくその方にお会いしませんでしたが、また大阪に帰ることになり、時々お茶に誘って話をするようになりました。

お互いに家族の話をしたり、お寺でどんなお手伝いをさせていただいているのか、「因縁」のことや「堪忍」のこと、「人を喜ばせて徳を積むこと」なども少しずつお話をしていきました。『法音』も徐々に渡すことができるようになり、「写経をすると大きなお徳がいただける」とお話しし、ご主人と彼女に書いてもらうようにしました。すると、お寺にも一度来てくれて、少しでも縁がつなげたと思っていました。でもお互いに忙しく、時々会って話をするくらいでした。それでも少しでも時間を作り、お茶に誘いながら『法音』の内容やお寺で聞かせていただいたお話をお伝えしようと努めました。すると『法音』の中に書いてあることで彼女が感じたことを言ってくれるように

なりました。

家の法座がお昼になった時、お誘いして初めて来てもらいました。でも、その後しばらくの間、会うことがありませんでした。どうしているか気になっていた時に彼女から電話がありました。「聞いてほしいことがある」とのことでした。お話を聞くと、「癌が見つかり、しばらくの間入退院を繰り返し、治療する」とのことでした。その後、入院中の彼女から電話があり、「いつもお題目を唱えている」とのこと。会うたびにお題目の話をしていたのでうれしく思いました。

私も主人も写経をさせていただき、お題目を送り、先祖供養、お徳のお願いをさせていただきました。半年程たって、家に戻り治療しているとのこと。病院に通いながらですが、「少しずつ日常生活ができるようになった」と話してくれました。今ではご主人と車に乗って会いに来てくれるようになりました。

もし彼女が病気になっていなかったら、ご主人とお会いすることもなかったでしょう。彼女に『法音』を渡している姿をご主人に見てもらい、少しでも関心を持っていただけたらと思いました。病気は大変なことですが、それによって信仰とのご縁をつないでいただいた気がします。

これからも彼女に寄り添い、もっと喜びの日が来ることを願いながら、私自身もお題目を唱え、堪忍を守って精進したいと思います。

# 福祉のひろば

SINCE 1912
SHOTOKUKAI

NIHON FUKUSHI UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION

若いお父さん・お母さんのために

# はぐくみ

## 仕事と子育て～仕事と育児の両立に家事を活用!?魔法の言葉は「○○○」～

「息子4歳、ママ歴4年」息子と一緒に親として成長していこう

早朝、まだ息子が寝ているうちに園服や給食ナフキンにアイロンを掛けながら、頭の中で仕事と今日の夕飯を考える日々です。息子が乳児の頃は目が離せず、仕事と育児の両立に疲弊する毎日。それでも少しずつ、着実に色々なことができるようになる息子を見て、ふと、このままでは仕事に追われて息子との関わりがどんどん減ってしまうのではないかと考えるようになりました。

そこで一日の中で、仕事と家事、睡眠の時間を除いて、息子に掛けられる時間は何時間あるかを考えました。個人差はありますが通常勤務で働いていれば、一日に一～二時間あれば良い方でしょう。その中には自分の時間も必要です。とにかく時間がない中で、子どもとの関わりを大事にしたい…そんな時、私が考えたのは、家事の時間を息子との関わりタイムにあてる方法です。掃除・洗濯・料理などの家事を息子に手伝ってもらいます。そして手伝ってくれた時に、魔法の言葉をかけるのです。それは「ママ、すごく助かったよ！」という言葉です。この言葉をかけると、子どもは感謝された気持ちだけでなく、〝自分のやったことでママを助けた！　大好きな

ママの力になれた！〟という思いも持てるのです。もちろん、自分でやった方が早いことも多々あります。時にはこぼしたり、お皿を割ってしまったり…「ママごめんね」とへこむ息子を見て、内心〝やれやれ〟と思いますが、そんな時こそ「そんなこともあるよね。ケガしなかった？」といたわりの言葉をかけます。ママの心の広さを伝えると同時に、相手を思いやる気持ちを育むチャンスです。時には、「疲れた…ママやってー」ということもあります。そんな時は、「いつもお手伝いしてくれてるから今日は大丈夫だよ」と優しく声をかけています。

我がままばかりで口だけ達者な息子ですが、よくお手伝いをしてくれたり、私をいたわる言葉をかけてくれたりと、息子に癒されることも増えました。

今、仕事と子育てで手一杯の方、これから両立しようとしている方のお役に少しでも立てたら幸いです。

**駒方保育園　保育士　富塚　菜月**

## ～健康コラム～
## 『3月3日は耳の日です』

耳の掃除を正しくできていますか？耳を掃除する時には、次の点に注意しましょう。耳の掃除の目安は、二～三週間に一回程度。なお、耳垢には皮膚を保護したり、虫の侵入を防ぐ役割もあるので、掃除し過ぎないことも大切です。

耳の掃除には耳掻きや綿棒を使います。使用後の耳掻きは、アルコールが含まれたウェットティッシュで拭くなどして清潔に保管しましょう。

この機会に、耳の健康について定期的にチェックするよう心掛けていきましょう。

純粋な心と笑顔にふれるために

# ふれあい

## 知的障がいと私達
## ～みんな違ってみんないい～

「セサミストリート」はアメリカで始まった教育テレビ番組です。エルモやビッグバードなど、個性豊かなキャラクターがたくさん登場します。NHKで放送されていた番組を観ていたという方も多くいらっしゃるのではないでしょうか。２０１７年には自閉症の特性があるジュリアというキャラクターが誕生しています。セサミストリートが伝えたいテーマは〝みんな違ってみんないい〟。それぞれ異なる個性や文化、才能を持つ人達が、お互いを認め合って生きることのすばらしさやその重要性を、さまざまな逸話を交えながら伝えています。

障がいのある人もない人も、一人ひとり違う思いや考えを持っています。そしてその時の状況や相手によって望んでいることは異なります。困って

いる理由も解決策も一人ひとり違います。「普通の人」と「普通じゃない人」がいるのではなく、誰もが違っていて、誰もが同じ存在です。

あなたの得意なこと、苦手なことは何ですか?皆さんそれぞれにあると思います。そしてそれは知的障がいの人達も同じです。知的障がいの人の行動を〝普通とは違う〟と疑問や不安に感じるのは、私達が知的障がいの人達の世界を知らないからではないでしょうか。

知的障がいの人達のことを、ぜひ知ってください。それを知ることで、私達の世界も広がります。

**私が両手をひろげても／お空はちっとも飛べないが／飛べる小鳥は私のように／地面を速くは走れない／私がからだをゆすっても／きれいな音は出ないけど／あの鳴る鈴は私のようにたくさんな唄は知らないよ／鈴と、小鳥と、それから私／みんなちがって、みんないい**

金子みすゞの『私と小鳥と鈴と』という詩です。みんな違ってみんないいのです。誰もが相手のことを思いやることができる世界は、優しさで満ちあふれています。〝障がいがある人もない人も、お互いを認め合い、支え合う。そんな日常があたりまえになれば〟と願っています。

**障がい者支援施設　泰山寮　生活支援員　西尾　美緒**

いつまでも穏やかな日々を送るために

# よりそい

## 介護施設のターミナルケア
## あなたはどのように最期を迎えたいですか？

ターミナルケアとは、医学的な処置を施しても回復の見込みがない方に対して、無理な延命処置は行わず、人間らしい最期を迎えていただくための援助のことです。多くの介護施設では、このターミナルケアに取り組み、介護職員をはじめ、施設の職員も悔いが残らないようさまざまなことを実践しています。

特別養護老人ホーム高浜安立荘では平成16年よりターミナルケアに取り組んでいます。ターミナルケアでは、ご利用者のこれまでの生活歴を大切に援助していけるよう、ご家族にもご協力いただいています。何年も行け

なかった思い出の地やお墓参りなどへの外出を援助。ご家族が希望されればご自宅への外出も行い、嘱託医の協力もあって、ご自宅で最期を迎えられた方もいました。施設にご家族が泊まることも可能で、ご家族と最後まで一緒に過ごされた事例もありました。お風呂が好きな方には、状態を確認しながら無理のないよう入浴していただくこともできます。

施設職員に対して看取り後にアンケートを実施します。【行って良かった援助は？／悔いが残る援助は？／学んだことは？】といった振り返りを行います。これらを繰り返すことで日々の大切さを実感し、普段の援助にも活かしています。介護施設での最期の迎え方は自由です。私達介護員は、施設に入所された数年のご利用者しか知りませんが、長い人生の最期の時をお手伝いできることにやり甲斐を感じています。悔いが残らないよう、どのような最期を迎えたいのかを考えてみてはいかがでしょうか。

**特別養護老人ホーム　高浜安立荘　グループリーダー（介護員）　三久　将弘**

# 防災・減災意識を高める研修を開催

写真提供・昭徳会

社会福祉法人　昭徳会

## ～災害時の問題解決を共有、福祉避難所としての自覚を学ぶ～

今世紀に入り、地震・台風・豪雨等の自然災害が増えており、毎年のように日本各地で被害が生じています。また、今後30年の間に、東南海地震の起きる確率は60％以上であるとも言われております。

これらを踏まえ、昭徳会に災害対策検討プロジェクトを立ち上げ「災害時において如何に利用者の身を守るか。災害時の不自由な状況下で如何に対応し、平常時の状態に戻せるのか」について検討しており、今年度は「防災・減災意識を高める研修」を行いました。

研修講師は、日本福祉大学の山本克彦教授です。山本先生は、災害が起きると真っ先に被災地に入り、被災状況について聞き取り調査を行いながら自らもボランティアを行っているアクティブな方です。

研修では、写真を交えて被災地の状況について説明を受けた後、各施設を地区別（名古屋地区・高浜地区・みよし地区・小原地区）のグループに編成。それぞれ災害が発生してから3日間（72時間）を想定し、3時間毎に起こると思われる事象をカードに書き出し、

作成カードを利用した想定訓練を実施しました。訓練は2分毎にカードを1枚ずつめくり、そこに書かれている事象に対してどのような行動をとることが最善であるかを各自が考えるものです。

その中には、数枚のアクシデント（問題発生）カードがあり、それをめくると記載された問題への対応について、グループ内で意見を出し合い検討して答えを導きます。

災害が起きて3日間に起こるであろう出来事を、48分で処理することのむずかしさ（時間のなさ）を知ると同時に、問題が発生した際の対応策を共有することで、それぞれが危機意識を持てたと思います。

災害時の対応は、自助（まず自力で身を守る）・共助（協力して助け合う）・公助（公的機関の助けを受ける）の順とされます。

施設が被災すると、施設の利用者は一般の避難所に避難することは困難であると言われています。それは、障がい者施設、高齢者施設に入所している人達は、常に介護・支援が必要であるため、避難所において一般の避難者の人達と同じような生活することができないためです。

また、施設は要援護者の避難場所としても認知されており、施設が避難所として機能しなければならないとも考えられていますので、施設は被災者であると同時に支援者としての役割を果たさなければならないことも忘れてはなりません。

施設では、常に3日から5日分の非常食を準備しており、災害時には3日間施設で籠城生活をしながら公的救援を待つことを想定しており、この間に施設に避難を希望する方が来られると受け入れなければなりません。対応する職員も被災者であることを忘れず、支援者となる職員の確保も早急な課題となっています。課題は多くても、利用者の安全を確保するために今後も備えを進めていきたいと考えます。備えあれど憂いありです。

**法人本部事務局　総務課長　三好　幹夫**

# 第17回 高校生福祉文化賞・エッセイコンテスト

## ～日本福祉大学～

写真提供・日本福祉大学

日本福祉大学と朝日新聞社が主催する高校生福祉文化賞・エッセイコンテストは今回で17回目。国内外の多くの高校生から応募総数８８９５点のエッセイが寄せられました。作品は四分野に分かれて審査され、各分野において最優秀賞・優秀賞・審査員特別賞に選ばれた高校生が表彰を受けました。今回は第二分野で最優秀賞に選ばれた作品を紹介します。

音のないスポーツ（第二分野　スポーツとわたし　最優秀賞）

宮崎県都城さくら聴覚支援学校　三年　中村　美月

いよいよ１５００ｍのスタート。周りの選手は皆、ピストルの音に耳を澄まし、地面に意識を集中している。きこえない私だけ顔を上げ、瞬きもせず、スタートを合図するわずかな手の動きも見逃さないように立つ。合図の手が降りた瞬間、スタートを切る。風を切って走ると

き、苦しくてもゴールが見えたとき、私は走ることがこんなにも好きなんだという思いとともにゴールする。それでも、このスタート方法では、音の方が早く、スタートが遅れてしまう。後ろから追ってくるライバルの足音の気配もわからない。

私が「音のないスポーツ」に初めて出会ったのは、中学一年のときの聾学校の陸上大会だった。そこで使われていたスタートランプで走ったときの衝撃は忘れられない。これならスタートを気にせず、走ることだけに集中できる。しかし、音のない世界で競うことは、複雑な思いがあった。ハンデなしで戦いたい。きこえないことが恥ずかしかった。

作品を披露する中村美月さん

中学三年生のとき、全国障がい者スポーツ岩手大会に参加し、そこでいろいろな障がいをもった人達と出会った。知的障がいをもっている選手は、私に手話で話してくれ、肢体不自由の選手は、手話を覚えてくれた。いろいろな障がいをもったどの選手も障がいに関係なく生き生きと活躍する姿を見て、心を打たれた。また、今年三月、世界ろう者室内陸上競技選手権エストニア大会に出場した。そこできこえないことを言い訳にせず、まぶしく輝き、変わろうとする選手達の姿を目の当たりにした。音があってもなくても大好きな陸上を続けようと決意した。正直、私はきこえる人として走りたかった。けれど、きこえない私だからこそ、この音のないスポーツに出会い、多くのチャンスをもらった。音のある世界できこえない私が走る、音のない世界できこえる人と一緒に走る、そんなスポーツの懸け橋になりたいと「音のないスポーツ」に出会ったからこそ思う。

※他の分野の作品を読みたい方は
日本福祉大学のサイトをご覧ください。
https://www.n-fukushi.ac.jp/50th/essay/

## 幸せの種まき＝感謝と親切

# 言葉は人を喜ばせて徳を作りますが、怒らせて罪障のもとにもなります

法華経を如説修行していくと、話す言葉は、聞いた人がみな、喜びを抱きます。人を元気づけ、喜ばせる言葉を使いましょう。

大乗山　法音寺

## 編集後記

「障がいのある人を見ると、力になってあげたいと思うのだが、どのように接したらよいものだろう…」

昨年の通信員会議の席で上がった声でした。

その後、昭徳会本部に児童・障がい・高齢福祉の現場から熟練職員10名が集められました。『法音』に福祉のプロからのアドバイスを掲載したい旨を伝えると、皆さん快く引き受けてくださいました。〝幼い子どもを育てている若いお父さん・お母さんのために…〟〝障がいは誰もが持っている個性であることを知ってもらうために…〟〝介護が必要なご家族のために…〟と、それぞれが思いを込めて原稿用紙に向かってくださいました。お陰で「信仰と福祉の寺・法音寺」ならではのコーナーとなりました。

今年の通信員会議では「『はぐくみ・ふれあい・よりそい』は多くの方々に読まれており、好評です」との声がありましたが、十回連載として始めたこの企画は今月号で最終回となりました。

来月号より、昭徳会の新企画が始まります。とても感動的な原稿が集まってきています。ぜひ、楽しみにしていてください。

ひまわり#86

# ボク達の戦い

竹中 淳

先生！なぜこの髪止めがダメなのか納得できません

4-3

わたしは髪が多く太いのでこの髪止めでないと…

こうなって授業どころじゃありません

先生…これ派手ですか？

かわいくていいのにな…

それぞれに事情や感じ方があるからね

一度桜先生に話してみるわ

これ校則よ一度目を通しといて

こんなのあったんだ

はじめて見るよな

…

…

先生！だいたいは納得できますが！

なに？

筆記具は2Bの鉛筆がのぞましい！

なに？これ！

この時代に鉛筆!? しかも2B！

あんな濃い2Bなんかで書いたら手も袖もまっ黒！あれは書き方か写生の時に使えばいいのよ

おう その通りだ
いいゾ 委員長
あたしも シャープペンよ
わたしは小さくて シャープな字を 書きたいんです
鉛筆はどんどん 太くなっていくのが イヤなの だからシャープペン 替え芯は日と 決めています
わたしは シャープペン これ1本だけ
これさえあれば 筆記具は充分
蓮も鉛筆 1本だけ だったよな
鉛筆削り あるもん 1本で充分
わたし 決めました
なにを？
戦います！
まちがった校則を ただすため 委員長として 児童会の議題に とり上げてもらいます
ひろみさん 頑張ろうね あなたとは同志よ
同志？
はい それでは 授業始めます
昨日の テストの答案を 返しますね
蓮くん 今回は よく頑張り ましたね

休み時間
南蓮
80
あてはまる数を求めなさい。
3:5=16:x
6:9=24:x
うわぁ 80点かぁ すげぇな
だって前日 ずいぶん 勉強したもん
オレなんか 60点だゾ
よっしゃあ 勝った！
ひろみちゃんは 何点？
やだぁ ないしょ！
小田くんは？
95点！
すごいなぁ キミらは
90点だ
85点よ
うわ〜 みんな ボクより いい点 なんだ…
人の点を 気にするなんて くだらないわ
え
わたしのも 見る？
100
うわっ

人よりいい点をとりたいなんてクラスのみんなが敵だと思ってない？
うん 敵といえば敵かな
わたしの敵は自分よ！自分に挑戦するから人は成長するの
南くん それでは成長しないしいつまでたってもわたしには勝てないわよ
うわぁ なんだよ その上から目線 あったまに来るぅ
くそぉ～ 委員長なんかに負けるもんか
蓮 もう帰るのか？
次のテストのために帰って勉強する！
おい！ なんかやってる
署名お願いしま～す
髪止めの自由を！ 筆記具の自由
小学生らしい
署名お願いしま～す
よりよい学校生活を送るために署名お願いしまーす

ひろみちゃんもいる！
委員長がまきこんだんだ
ボクは帰る
なんだ協力してやらないのか冷たいな
翌日
きょうも署名やるのやるわよ
委員長はキミをまきぞえに…
そんなふうに言わないで！
委員長はわたしの背中押してくれたのえ？
ひろみさん！髪止め変えたのねどうして？
だってまた叱られると…
じゃ自分が校則違反したと認めるのそうじゃないけど
じゃ戦うべきよ
戦うってだれと？
自分です！叱られるのがいやだからって「校則にしたがっていれば まあいいか」ってあきらめる自分よ
あやまった校則はただすべきよあきらめちゃダメ！
勇気を出して正々堂々と弱い自分と戦ったらきっと強くなれるわ
わたし弱い自分と戦うの
自分と戦う…？

数日後


はいテスト始めてください

！
カチ カチ

え？
カチ
カチ
カチ カチ カチ
カチ

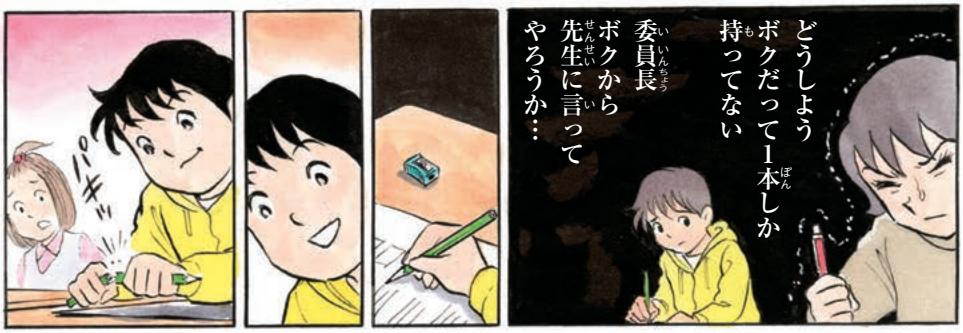
あ
シャープペンこわれたんだ

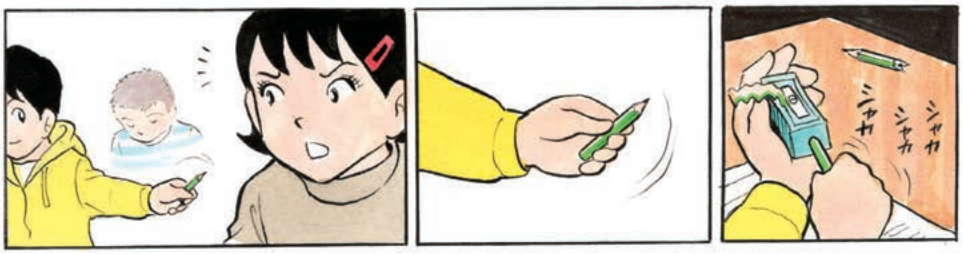
この間シャープペン1本あれば充分なんていってたんだから
きっと委員長は先生に言えないだろうな…

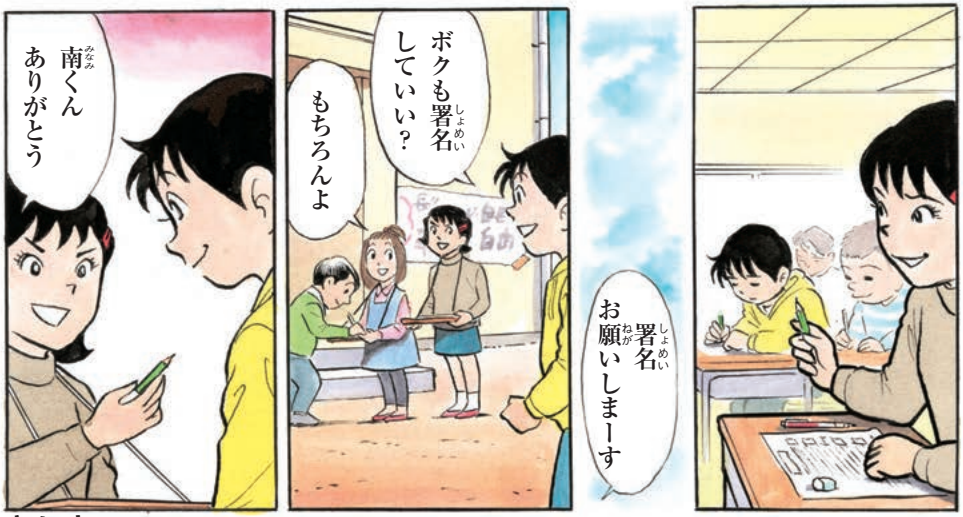
でもこのまま知らんぷりしてたら委員長よりきっといい点がとれる

いいのか!?
そんなんで委員長に勝っても意味ないだろ？
正々堂々と戦わなきゃダメだろ

勇気を出して正々堂々と弱い自分と戦ったら強くなれるよ
わたしの敵は自分よ自分に挑戦するの！
そうだ！戦う敵は委員長なんかじゃない卑怯なボクの心だ


どうしよう ボクだって1本しか持ってない
委員長 ボクから先生に言ってやろうか…
パキッ


シャカ シャカ


署名お願いしまーす
ボクも署名していい？
もちろんよ
南くん ありがとう

**おしまい**

# 法音寺物語

社会福祉という言葉がなかった時代…
人々を本当の幸せにする仏教の精神で
社会的弱者を救済する人達がいました。

貧困にあえぐ人達に食料や医療を施し、
差別を受けたハンセン病を患った人々に
寄り添い、様々な事情で親をなくした
子ども達を養育し、障がいを持つ人々に
生きる希望を与えてきました。

お寺になったのは戦後（昭和22年）のこと。
初代住職・鈴木修学上人は、福祉施設を
運営する中で、本当に人々を救済するには
“専門的知識を身につけた人材が必要”と考え、
日本初となる社会福祉教育専門の4年制大学・
日本福祉大学を開設しました。

その後、“仏さまの教えを実行し、困っている人達を
救済しよう”という理念に共鳴する人達が各地に
増え、全国に40の支院・布教所が設置されました。
多くの心ある人達の善意に支えられて、現在では、
高齢・障がい・児童の19福祉施設が運営され、
大学では多くの学生が社会福祉を学んでいます。

# 知恩報恩

「ありがとう」と言う私から
「ありがとう」と言われる私に

写真・法音寺大本堂
《山首上人の大荒行御成満奉告法要の砌》


## 日蓮宗大乗山 法音寺

〒466-0832 名古屋市昭和区駒方町3-3 TEL.052-831-7135
https://www.houonji.com FAX.052-831-9801


**講話日**

毎月7日・17日・27日
午後1時30分

ホームページにて月刊法音を掲載しています

## SNSでつながる法音寺

法音寺公式
**facebook**で
毎朝7時
**『一日一言』**
配信中!!

こちらのQRコードからご覧いただけます。

毎週火曜日
**法音寺メールマガジン**
配信中!!

山首上人のみ教えや毎月の予定、人にやさしく生きていくためのコツなどを配信します。

こちらのQRコードからメールマガジン登録フォームをご覧いただけます。

YouTubeにて
**法音寺チャンネル**
開設中!!
https://www.youtube.com/user/houonjimovie

こちらのQRコードから法音寺紹介動画をご覧いただけます。

詳しくはホームページ、またはYouTubeサイトで 法音寺 検索

## 法音寺の社会福祉・教育事業

徳を昭(あき)らかにし、徳を以って世間を照らす

### 社会福祉法人 昭 徳 会

- 児童養護施設
- 障がい者支援施設
- 障がい福祉サービス事業
- 軽費老人ホーム
- 軽費老人ホーム(特定施設入居者生活介護事業)
- 自立援助ホーム
- 障がい児入所施設
- 特別養護老人ホーム
- 養護老人ホーム
- 保 育 所

**法人本部**
〒466-0832 愛知県名古屋市昭和区駒方町4-10
TEL(052)831-5171
http://www.syoutokukai.or.jp

我が如く等しくして異なること無からしめんと欲す

### 学校法人 日本福祉大学

- 日本福祉大学大学院
- 日本福祉大学
- 日本福祉大学中央福祉専門学校
- 日本福祉大学付属高等学校

**法人本部**
〒470-3295
愛知県知多郡美浜町奥田会下前35-6
TEL(0569)87-2211
https://www.n-fukushi.ac.jp


法音・令和2年3月号・No.605・令和2年3月1日発行
発行所・日蓮宗法音寺／制作・法音寺広報委員会
非売品／印刷・(株)一誠社